

惣右衛門公園サッカー場の敷地外に駐車場の 「今ある施設の活用をお願いしたい」 本田 哲 議員

議員 人 工芝化さ れた惣右 衛門公園 サッカー 場は、利用者が毎年3 万人を超えているにも かかわらず敷地内駐車 場は30台と限りがあり、敷地外に駐車場の 整備を望む声が寄せら れている。敷地外に駐 車場整備はできないか。

環境経済部長 駐車場 については、さまざま



◀ 駐車台数が限られている惣右衛門公園サッカー場

な意見をいただいき たが、今ある施設を活 用していただくことを お願いしたい。

議員 新曽第一土地 画整理地内の未利用市 有地を活用できないか。

財務部長 市所有の未 利用地は「有効活用を 図る」とし、売却を基 本的な考え方としてい る。

議員 施設として何が

求められているのか、 市内外利用者のニーズ 調査を行ってみたい。

市民生活部長 要望を 聞いても解決できない という問題も生じてく る。しかし、使い勝手 等で改善できるところ は改善し、予約システ ムは市ホームページと は別に運用しているシ ステムなので、今後、 可能なのかどうか研究 していきたい。

議員 75歳以上の高齢 者の外出支援の一環と して、toccoバス料 金を無料でできないか。

市民生活部長 市とし ては、高齢者や子育て 世代の重要な交通手段 となっていることから、 100円の均一料 金を維持している状況。

高齢者のtocco バス料金を無料で

人材活用 大学生ボランティアを 学習支援に活用しては 「大変有意義なこと」 真木 大輔 議員

議員 学 力格差や 貧困の連 鎖が問題 となり、 大学生ボ ランティア であり、学 習支援は ますます 重要であ る。市内 の大学生 ボランティ ア

を全市的に募集しては。 教育部長 教職を目指 す大学生にとつて、経 験を積むことは大変有 意義なこと。地域の大学生を活用できるよ う、学校応援コーディ



▶ さいたま市の学習支援ボランティア (アシスタントティーチャー) 募集のチラシ。平成26年度は12月現在、約170名の大学生が活躍しています。(提供：さいたま市教育委員会)

ネーターに要請してい

シニア男性の子育て 人材養成事業

議員 現役時代 に戸田市に移り 住んだ方は、退職 後に地域で孤立し がちである。シニ ア男性の地域交流 や健康づくりのた めに、シニア男性 対象の子育て人材 養成事業を実施し、 児童での学習支援員 や放課後子ども教室 の安全管理員等とし

て活用してはどうか。

子ども青少年部長 シ ニア男性の潜在力を子 育て支援活動に生かせ るような研修内容を検 討していきたい。

市庁舎内の 情報セキュリティ

議員 電子情報のセキ ユリティも大切だが、 物理的な情報セキュリティ も見落としては ならない①市民や業者

との打ち合わせはオー プンスペースで行われ ることが多いが、情報 漏洩対策は②閉庁後の 市庁舎への出入りの管 理は。

財務部長 ①内容や状 況に応じて会議室を案 内する等のさらなる配 慮を行う②出退確認を 再度徹底する。戸田市 庁舎管理規則における 明文化も十分に検討す る。

小中学生に個人賠償責任 保険の加入促進を 「大変重要。効果的に啓発する。」 金野 桃子 議員

自転車保険

議員 本 来、保険 は個人判 断だが、 本市は自 転車事故も 多く、特に 小中学生は 自転車事故 だけでなく 友人へのけ が等、日常 生活の事故 も補償する 個人賠償責 任保険は大 切。そこで



▶ スケアードストリートとは、事故を再現する交通安全教室。自転車事故は約1億円の賠償責任判決も出ています。

①既に自動車保険特約 等で補償対象がチェツ クするチラシを作り、 学校等で配布を②校長 会で検討を③交通安全 教室に保護者参加を④ 駐輪場の登録時などで 配布を⑤交通災害共済 の特約化等取り組みを。

教育部長 保険の重要 性は高い。小中学生の 自転車事故は過去3年 間で計44件、児童生徒 間トラブルによるけが は同計12件。学校管理

下での事故による共済 支給は同計2034 件、約2850万円。 日常生活の事故も補償 する県PTA連合会個人 賠償責任保険(特約) は笹目中和と美木木小 のみ加入①担当課と協力 し効果的なものを研究 していく②実施可能③ 受入可能④2校の特約 加入を他校に伝える。

市民生活部長 保険は 大変重要。自転車人身 事故は平成25年295

件、死傷者304人。 ①町会・子ども会、P TAへ配布する②担当 課が校長会で説明する ③積極的に呼び掛け、 保険も周知する④検討 する⑤情報収集する。

その他の質問

Q 聴覚障がい者の窓 口対応のため、無線 線振動呼出器と耳 マーク設置を。

A 非常に大切。市役 所、市民医療セン ターで導入検討。

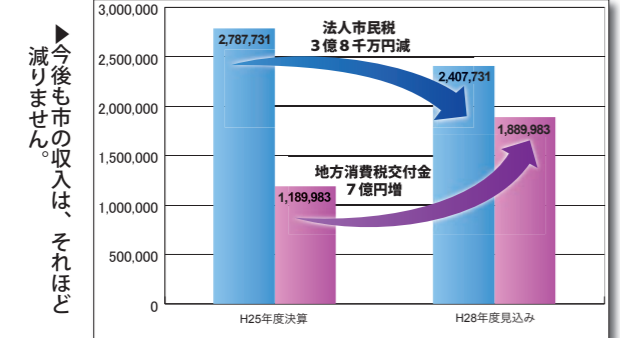
戸田市財政

危機をあおるより くらし守る努力を
「高齢化に対応するため必要」
岡崎 郁子 議員

議員 「今後、市の税 収が減る」という人が 口増や消費税で収入が

増えるこ とを市民 や議会に どう説明 するのか。

財務部長 税制改正で 法人市民税が4億円減



る。地方消費税交付金 は7億円増となるが、 消費税による経費増が 4億円あり、差し引き 1億円の減収を見込む。 今後も人口増による税 収増は見込みにくい。

議員 「財政が厳しい 原因は増え続ける社会 保障費」というが、国 や県の負担を除けば、 市負担は費用の3分の 1。過大に言い過ぎだ。

財務部長 国民健康保

険や介護保険の特別会 計も合わせれば、社会 保障関連経費は今後も 増えるの見込みである。

議員 この間、市庁舎 耐震化、市民医療セン ター、上戸田地域交流 センター、こどもの国 など公共施設建設が集中 してきた。財政が厳 しいなら①費用に上限 を決め、②今後は計画 的修繕で建物を大事に 使うべきでは。

議員 福祉サービス削 減、値上げが先行して いる。市民のくらしや 人権を守る立場で財政 運営を考えるべきでは。

市長 急速に進む高齢 化に対応するため、健 全財政を維持していく。

